



NEWS RELEASE

2024年5月24日

品質改善プロジェクトチーム“^{かたな}Katana”設置の件

リョーノーファクトリー株式会社(代表取締役社長 佐藤潔)は、取引先様納入部品の品質改善を目的とした品質改善プロジェクトチーム“Katana”を購買部内に6月1日付で設置することと致しました

チーム“Katana”はこれまでの工程異常発生の件数管理から、納入された部品の総量から発生する不良品の割合を示す ppm 管理に変更するとともに、各月で発生した不良品発生率 (ppm) ワースト1のお取引先様の品質改善活動を強力に推進する原動力として購買部内に設置致します。

リョーノーファクトリー株式会社においては、昨年度の品質管理目標であった工程異常件数は目標137件に対し大幅超過の結果となりました。ラインダウンや不具合修正など多大な時間とコストをかけて事後対応しましたが、本年度はこれらの不具合を大幅に減らすことを目標に不具合の原因究明及び発生防止対策、また不具合品が後工程に流出しない流出防止策をお取引先様と協力して改善を進めていきたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

尚、リョーノーファクトリー株式会社経営陣及び三菱マヒンドラ株式会社品質保証部もメンバーとして、Worst 1が続くお取引先様についてはともに改善活動を進めていくこととしております。

活動開始は2024年6月1日からとなります。

ともに品質の良い部品・製品を製作し、後工程に不具合品が流出しない仕組みを作っていきますよう。

活動内容については当社HPでもレポートできるようにする予定です。

プロジェクトチーム“Katana”の由来

- 品質不具合の原因究明と対策に切り込んでいくチームであること
- 島根県は太古から日本刀の原材料である玉鋼を製錬できる技術と伝統が脈々と引き継がれ、それはRFや各取引先様にも引き継がれ、継承されていることを信じ、その結晶である刀のように、良い製品を共に力を合わせ作りこんでほしいという思いを込めて